

様式1

平成24年度 半期・年度 事業評価書

評価対象期間	平成24年4月～平成25年3月分
施設名	青谷上寺地遺跡展示館
指定管理者名	公益財団法人鳥取市文化財団
指定管理期間	平成23年4月から平成28年3月
施設所管課名	鳥取市教育委員会文化財課

1. 事業評価

確認する内容	指定管理者	施設所管課		
	自己評価	評価	確認方法	備考
I. 公共サービスの実施状況				
1 仕様書・事業計画に基づく事業が適切に行われたか	3	3	聞き取り書類	
2 基準に基づき、適切な人員配置がなされたか	3	2	聞き取り	館長はあおや郷土館との兼務でよいとしているが、24年度は和紙工房及びあおや郷土館との3館の兼務であり、週に短時間しか在館していない。臨時職員は常勤でなく月10日の配置である。
3 業務に必要な研修や職員の育成・指導が適切に行われたか	3	2	聞き取り	接遇研修、外国人対応語学研修、人権研修が行われたが、学芸員の専門研修や提案にあったAED研修(年1回以上)が行われていない。また、館長がほとんど不在であるため、職員の管理(育成・指導)が不十分である。
4 平等利用が確保され、利用者から利用許可に対する苦情がないか	3	3	聞き取り	
5 利用実績に関する帳簿が作成され適正に管理されているか	3	3	聞き取り書類	
6 減免対象者は、適切に減免しているか	適切	適切	聞き取り	
7 地域の活性化につながる社会貢献活動等への配慮はあるか	3	3	聞き取り	青谷小の地域学習、パネル展示等に協力している。
8 満足度調査を実施し、その結果は妥当か	3	3	聞き取り書類	
9 利用者の苦情等を把握し、業務改善を実施しているか	3	3	聞き取り書類	
10 利用者拡大のための改善・努力がなされているか	3	2	聞き取り書類	公募時に提案のあったポスター、ホームページ、マスメディアでの情報発信が不十分。また、当初の提案では近隣の道の駅に案内地図・パンフレットを置くことがあったが、不十分。三朝、東郷、羽合温泉及び鳥取市内の旅館にポスター・パンフレットを設置しPRするとあるが、実行していない。
II. 施設の維持管理の実施状況				
11 清掃・衛生管理は適切に行われているか	3	3	聞き取り	
12 備品・設備・施設の点検・修繕は適切に行われたか	3	2	聞き取り 現地確認	ホームページ公開用パソコンが今年3月上旬に通信不能となっていたが、6月まで修理されなかった。
13 消耗品の補充が適切に行われているか	適切	適切	聞き取り	
14 再委託先の業務を適切に管理しているか	3	3	聞き取り	
15 点検によって異常等が認められたとき、速やかに適切な処置が実施されているか	3	3	聞き取り	
III. 施設の経営状況				
16 事業収支は妥当であるか	3	3	書類	
17 施設の運営に要する経費節減の努力は、適正になされているか	3	3	聞き取り 書類	

IV. 法令等の遵守状況					
18	個人情報の管理は適切に行われたか	3	3	聞き取り	
19	市税、国税、社会保険料等の滞納はないか	滞納なし	滞納なし	聞き取り	
20	労働関係法規(労働基準法、労働安全衛生法、最低賃金法など)を遵守しているか	適切	適切	聞き取り	
21	設備、施設の法定点検、必要な届出は実施されているか	適切	適切	聞き取り	
V. 施設運営に関する情報の公開					
22	HP等可能な媒体を利用して情報公開しているか	3	3	聞き取り 書類	
23	満足度調査結果等を施設で公開しているか	2	2	聞き取り 書類	施設で公開していない。
24	市への報告体制が確立されているか	3	3	聞き取り	
VI. リスク管理の状況					
25	基準に基づき保安・警備業務が適切に行われたか。鍵の管理は適切か。	3	3	聞き取り	
26	緊急体制マニュアルは整備されているか、緊急時体制は職員に理解されているか	3	2	聞き取り	公募時に提案にあった危機管理マニュアルが備えてない。職員が常時持つことになっている「危機管理携帯カード」が作成されていない。また、消防計画がない(引き継がれていない)。

2. 指定管理者の経営状況に関するコメント

指定管理者	選考時より財務、経営に関する指標に変動はなく、健全な経営状況にある。
施設所管課	平成25年4月1日に公益財団法人へ移行し、25年度以降は、公益目的事業の実施に支障を及ぼす収益事業等は行えないため、24年度に剰余金を生み出す努力を行っている。累積剰余金は十分であり、経営状況に問題は無い。

3. 自主事業の実施状況に対するコメント

指定管理者	青谷上寺地遺跡の情報発信につながるイベントや年間を通じた体験学習、ロビー展示などを行い、青谷上寺地遺跡史跡保存活用協議会などと連携をして、青谷地域の活性化につながる事業を展開した。
施設所管課	常設展示が中心なので、リピーターを獲得するためにも、体験事業の充実と情報発信に力を入れていただきたい。また、当初の計画では著名人を招いた講演会を青谷地域で開催することであり、積極的な企画開催を望む。

4. 総括コメント

指定管理者	関係諸機関との連携をはかりつつ青谷上寺地遺跡の活用の核となる施設として適正な運営を行った。
施設所管課	24年度に新しく配置された学芸員が1年で異動となるなど、安定的な管理が行われていないし、兼務の館長であっても不在館長では管理運営に支障をきたすため、改善を求める。また、22年10月の公募時に提案されていた内容のうち、実行されていない事柄があり、施設管理に誠実さを欠くと思われる。提案を評価して選定しているわけであり、館長及び職員に再徹底を求める。

確認方法	書類、聞き取り、現地確認
------	--------------

評価区分	4	求める管理水準を満たし、かつ水準よりも優れた内容がある
	3	求める管理水準が適切に実施されている
	2	求める管理水準に概ね沿った内容であるが、一部に課題がある
	1	求める管理水準に沿っていない内容があり、改善を要する
	0	求める管理水準が遵守されてなく、不適切な管理運営がなされている

【資料2】

施設名 鳥取市青谷上寺地遺跡展示館

1. 施設利用者数

項目	平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度	
	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
入館者数(人)	11,000	7,886	10,000	7,698	10,500		11,000		12,000	

2. 事業収支

項目	平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度	
	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
収入計(A)	16,450,000	16,447,505	15,650,000	15,917,819	15,850,000	0	16,000,000	0	16,150,000	0
指定管理料	16,400,000	16,400,000	15,600,000	15,600,000	15,800,000		15,950,000		16,100,000	
利用料金収入	0	0	0	0	0		0		0	
使用料収入	0	1,050	0	1,940						
自主事業収入	50,000	44,000	50,000	96,000	50,000		50,000		50,000	
収益事業等収入	0	2,455	0	4,929	0		0		0	
補助金等収入	0	0	0	208,950	0		0		0	
その他	0	0	0	6,000	0		0		0	
支出計(B)	16,450,000	18,254,195	15,650,000	15,590,086	15,850,000	0	16,000,000	0	16,150,000	0
事業収支(A)－(B)	0	△ 1,806,690	0	327,733	0	0	0	0	0	0